奥入瀬インフォメーションでほっと一息 ハコッコに足湯がオープン

7月13日、十和田湖温泉スキー場の第一駐車場内にある奥入瀬インフォメーション「hakocco」に足湯「ハコの湯」が開設されました。

この足湯は、源泉かけ流しの湯で無料で利用できます。 ハコッコの営業時間は午前9時から午後4時半で年中無 休。ただし、足湯は清掃のため午前8時30分から1時 間程度は利用できないとのことです。

間奥入瀬インフォメーション「ハコッコ」**☆**徑 2700



ハコッコにオープンした「ハコの湯」

スポーツで健康づくりと会員同士の交流を 市老人クラブ連合会スポーツ大会

7月12日、市総合体育センターで市老人クラブ連合会(力石尚親会長)主催の、第39回スポーツ大会が開催され、会員ら約600人が参加しました。

参加者全員で「いきいきクラブ体操」を行った後、赤、白、黄、紫の4チームに分かれて、20人で50個のお手玉を送る「玉早送り競争」や「輪投げ競争」など9種目が行われました。参加者は、はつらつと競技に臨み、楽しい1日を過ごしていました。



元気よく競技に参加した皆さん

郷土芸能など多彩なイベントを開催 奥入瀬ろまんパークフェスティバル

7月6・7日にかけて、道の駅奥入瀬ろまんパークで「2013 奥入瀬ろまんパークフェスティバル」が開催され、多くの人でにぎわいました。

7日は、「県南郷土芸能フェスティバル」が行われ、 県南地方の7団体が出演し、各地で伝承している郷土芸 能を披露しました。沢田鶏舞保存会・鶏舞くらぶの太田 皇者さん(十和田西高・3年)は「鶏舞が好きなのでこ れからも続けたい」と、話しました。



沢田鶏舞を披露した鶏舞くらぶの皆さん

150年前の「大あんどん祭り」を伝える 稲生塾で行灯作り

7月6日、十和田シティホテル駐車場と太素塚を会場に寺子屋稲生塾の2回目の講座「150年まえの大行灯をつくろう!」が行われました。これは、稲生川上水を記念して行われた「大あんどん祭り」を伝承しようと行われたもので、小中学生32人が参加しました。

参加者は、和紙にさまざまな模様を描き、小型行灯と 大型行灯を作りました。完成した行灯を太素塚で点灯す ると、参加者から「きれい」と歓声が上がっていました。



武士道の精神にある言葉を書く参加者も

市内イベントを随時更新中▶十和田市ブログ「駒の里から http://citytowada.exblog.jp/

▶十和田市写真館 http://www.city.towada.lg.jp/youkoso/photo/top.htm

「十和田湖ひめます」のブランド化に向けて 提供メニューの魅力アップを

7月1日、十和田湖国立公園協会でフードクリエイター・アクティブ野菜ソムリエのタナカトウコさんを講師に招き、「十和田湖ひめます」ブランド化講習会が行われ、十和田湖畔の飲食店や宿泊業者など関係者約30人が参加しました。

タナカさんは「十和田湖ひめますは十分な魅力を持ち、 十和田湖はすでに最高のロケーション。今以上におもて なしの心を発揮しましょう」と、語りました。



十和田湖ひめますをおいしく見せる盛り付け方を実際にレ クチャーするタナカさん

商店街ストリートフェスタ 65 mのり巻き作りに挑戦

6月30日、旧国道4号八丁目街区で七・八丁目商店 街振興組合(吉田和雄理事長)が主催し、「とわだストリートフェスタ2013」が開催されました。

フェスタ恒例の「のり巻き作り」には約300人の市民が参加し、昨年より5m長い65mに挑戦しました。きゅうりや卵焼きの具材を盛り付け、一斉に巻き上げました。和田広久くん(5歳)は「初めて太いのり巻きを食べられて楽しかった。来年も参加したい」と、話しました。



敷かれたのりとご飯の上に具材を盛り付けました

Pick

乙女の像「還暦」を迎え、祝いの歌や演劇を披露 十和田湖湖水まつり

7月13・14日にかけて、十和田湖畔休屋で第48回十和 田湖湖水まつりが行われました。

今年で60周年を迎えた乙女の像前で行われた開会式では、「湖畔の乙女を歌い継ぐ会」の皆さんが、高橋幸男さんの指揮のもと、「湖畔の乙女」と「奥入瀬大滝の歌」を合唱し、美声を披露しました。

同会は、名曲を後世に伝えようと平成 16 年から毎年十 和田湖湖水まつりの開会式で合唱を披露しています。今回 で 10 年目の節目を迎え、活動を終えることとなりました。

「湖畔の乙女」を作曲した長谷川芳美さんの三本木高校時代の教え子で、事務局を担当した五十嵐朋子さん(東京都在住・76歳)は「この歌が好きで、歌い継いでいきたいと思い始めました。あっという間の10年。機会があれば、またぜひ参加したいです」と、話しました。

このほか、十和田湖小・中学校の児童生徒による演劇「十和田湖伝説・南祖の坊と八郎太郎」が行われ、十和田湖の伝説をストーリー立てて、元気よく表現していました。

まつりでは、フリーマーケットや魚のつかみ取りなどが 行われたほか、よさこい演舞と花火の打ち上げがコラボ レーションして観客の目を楽しませていました。



ネ唱を披露した「湖畔の乙女を歌い継ぐ会」の皆さノ



元気な演劇を披露した十和田湖小・中学校の皆さん

15 広報 とわた 2013年 (平成25年) 8月号 広報 とわた 14